

令和5年度科学の甲子園ジュニア大分県大会 結果

目的

- ・科学の楽しさ、面白さを体感できる場の提供
- ・互いの良さを生かして協働する力の育成
- ・未知の分野に挑戦する探究心や創造性の育成

期日 場所

1次予選:令和5年 8月1日(火)
別府会場:別府国際コンベンションセンター
佐伯会場:さいき城山桜ホール
2次予選:令和5年10月7日(土)
大分県教育センター

1次予選 (23校 36チーム 216名)

■筆記競技

- ・1チーム6人で協働して取り組み、課題を解決する。問題は、理科・数学等に関するもの。

■講演

「科学と世界のおもしろい人達のクイズ選手権2023夏」〈講師〉京都大学 特定准教授 樋口 雅一 氏



内容

2次予選 (8校 15チーム 90名)

■実技競技 プロペラシューター

- ・ゴム動力プロペラ機体を製作する。
- ・空気の流れで滑走させ、特定の距離に設置した的をねらう。
- ・的に近いほどと得点が高い。

■講演

「都市・防災におけるIoTの活用」

〈講師〉大分工業高等専門学校 教授 兼 地域共創テクノセンター副センター長 前 稔文 氏



参加校

出場校一覧

【豊後高田市】高田中
【別府市】北部中、青山中
【大分市】城東中、植田南中、野津原中
【日田市】三隈中、津江中
【津久見市】第一中
【佐伯市】鶴谷中、佐伯城南中、佐伯南中、東雲中、昭和中、
本匠中、宇目緑豊中、直川中、鶴見中、蒲江翔南中
【県立】大分豊府中 【国立大学法人】大分大学附属中
【私立】向陽中、大分中 ※下線は2次予選進出校



結果

1位(最優秀賞)平松学園向陽中学校Aチーム
2位(優秀賞)平松学園向陽中学校Cチーム
3位(優良賞)佐伯市立鶴谷中学校Aチーム

全国 大会

期日 12月8日(金)~10日(日)
場所 兵庫県姫路市

生徒感想

・チームのみんなで協力して、何かを成し遂げようとするのが楽しかった。

・科学の甲子園をとおして、仲間との絆を深めることができ、筆記、実技で協力し合えるのが、とてもよかったです。参加してよかったです。ありがとうございました。

・協力し合い、うまくいく方法を考えるのが、とても楽しかった。

・問題内容や講義など、科学への興味・関心を高めてくれる、様々な工夫がある。

・1次予選のために勉強をして、知識を増やすことができた点がよかった。

・2年生なので、次は参加できないけれど、講演を聞いて、自分の理系への興味を高めていきたい。

・橋はアーチや三角形型がよく、避難サインを置く場所によって、避難者数が変わることを知ったので、改めて、この大会に来てよかったと思った。

